

湊川相野学園 ニュース No.87

発行:2022年2月

ひとを育て、ともに歩んで100周年
MINATOGAWA
since 1919



湊川短期大学「授業紹介『食品学実験』」

人間生活学科2年「食品学実験」の授業風景です。食品学実験は、食品に含まれる成分やその特性について実験・実習を通して知るための授業です。食育健康コースで取得できる資格「食育インストラクター」の必修科目でもあります。

また、食育健康コースでは三田市・兵庫県・JA・生産者との協働で「三田産農畜産物の魅力発信事業」に取り組んでいます。今年度は三田市の特産品であるヤマフクモチ(もち米)をテーマに取り組んでいるため、食品学実験のテーマに、もち・もち米を使った実験を多く取り入れました。

今回の授業は、もち米の品種別に弾力性・伸展性についての実験です。実験を通して、もち米とうるち米の特性の違い、もち米品種間の差、加熱による変化等を学びました。



三田松聖高等学校「第69回 卒業証書授与式」

令和4年2月18日(金)、『第69回卒業証書授与式』が本校記念体育館にて行われ、卒業生235名が無事学び舎を巣立ちました。

当日はまん延防止等重点措置が継続される中で、昨年同様規模を縮小して実施。来賓は、学園長・後援会会長・同窓会会長のみが臨席、式典中はできるだけ発声を控え、呼名の返事や歌うことをしない徹底した感染対策を心がけました。今年も、生徒1人につき1名の保護者の方々に参加いただき、同じ会場にて卒業生の門出をお祝いいただきました。お子様達の晴れ姿を、ビデオや写真に収める方も多く見られました。本当にありがとうございました。

式典では、全国大会出場を果たし大活躍した運動部の生徒たち(陸上競技/東秀太・女子バスケットボール/石岡莉采・平田まどか・森口晴天・森本愛彩・水泳/小縣愛華・三原梨紗子)、そしてクエストカップで全国まで勝ち進み見事優秀賞を獲得した特進クラスの生徒たち(浅野初妃・上田千晴・武内愛翔・徳田亮)が、特別表彰として表彰されました。

式典のクライマックスとなる答辞は、卒業生代表の加賀夢乃さんが3年間の成長や学園そして保護者への感謝の気持ちを述べ、不撓不屈の精神を大切に未来へたくましく歩いていくことを約束しました。



附属北摂第一幼稚園「節分行事」

2月3日(木)恒例の節分行事を行いました。消防署から赤鬼・青鬼の衣装をお借りして、職員手作りの鬼の面をつけ、いざ本番! 赤鬼は山中主幹、青鬼は北山教諭で、各部屋を回って“心の鬼退治”に参上!! きっちり見破る子もいましたが、ほとんどの子は先生の所に逃げ惑う。その姿は本当にかわいいとしか言いようがありませんでした。本当に心の鬼は出て行ったかな?

